

論文「貧窮者、經濟學者、經濟學博士。明治二十八年十一月」、『愛知縣生刊』、昭和二十八年六月四日付（一九〇二年三月）。昭和五年東京商科大學卒。横濱市立商業専門學校、名古屋産業専門商業學校、名古屋大學生、南山大學客員教授兼任。

著書『國家資本の問題』（全書・山口邦輔、昭和十九年一月）、『大阪・甲子年春』、シナムペーター著『十大經濟學者』（シナムペーター著『ケインズ学派』）（共譯・中川精一監修、昭和二十七年五月）、『日本討論新刊』、『高橋寅次郎先生遺稿記念論文集』（新庄博藏共編、昭和二十七年十一月）、『高橋寅次郎先生遺稿記念論文集刊行會』等。